

行政視察報告書

参加議員	自民クラブ会派 小豆畑緑、花田明仁、長谷川章悦、大矢保、中田靖人、澁谷洋子、柿崎孝治、関貴光
調査期間	令和8年1月28日（水）～令和8年1月29日（木）
調査先 及び 調査事項	埼玉県熊谷市 小・中学生に対する熱中症対策について

視察概要

- 調査先 埼玉県熊谷市
- 調査事項 小・中学生に対する熱中症対策について
- 調査内容

〔調査期日〕 令和8年1月29日（木）

〔調査目的〕 導入までの経緯、予算額、市民等からの意見、今後の課題等

〔調査先対応者〕

熊谷市役所 学校教育課 指導主事 青木 大亮
指導主事 新井 俊英

〔調査事項説明内容等〕

1 視察目的

全国有数の高温地域である熊谷市は、厳しい暑熱環境の中で児童・生徒の安全を確保するため、独自の熱中症対策を推進している。

本視察は、本市における学校現場での熱中症対策強化および制度設計の参考とすることを目的として行った。

2 主な熱中症対策

(1) 登下校時における児童用晴雨兼用傘の使用

熊谷市では、小学生の登下校時における児童用晴雨兼用傘の使用を推奨。

市内の小学生の通学距離・時間であるが、小学校から学区の末端までの距離が約3.7キロもある校区もあり、通学に1時間もかかる児童もいる。通学路の状況では、直射日光や輻射熱の影響を受けることになる。

そこで、全児童に児童用晴雨兼用傘を配付することとし、熱中症予防情報を活用し、危険性が高い登下校時だけでなく、学外活動や休日にも利用した。

保護者へのアンケート結果から、8割以上の保護者が「とても役に立った」、
「どちらかといえば役に立った」と回答している。また、児童からは、「日差

しから身を守ることができた」「日頃から日傘を使用することで、暑さや突然の雨にも対応できた」という声があった。

(2) 中学生サポーター事業

中学生への熱中症対策としては、下記の活動を行っている。

① 1年生：暑さ対策セミナー

市教委でリーフレット・指導資料を作成し、各校で暑さ対策の指導を行っている。

② 2年生：AED講習

AED講習を実施しており、修了した生徒には修了証を配布している。

③ 3年生：啓発活動

- ・うちわ、チラシなどを配布
- ・防災無線での放送
- ・横断旗やのぼり端、標語

などにより地域住民に対し、熱中症予防の呼びかけを行っている。

以上のおり、熊谷市では実効性のある熱中症対策を展開しており、本市の熱中症対策の参考になる内容であった。